宇治市歴史資料館 年報

令和3年度

2021





常設展 展示風景

	日 次															
1	組織と施設															
	組織と事務分掌	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	2
	あゆみ	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	2
	施設の概要	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	4
2	事業報告															
	調査・研究事業	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	5
	展示事業	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	5
	教育・普及事業	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	23
	出版事業	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	25
	保存事業	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	25
	所蔵資料の概要	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	26
	受贈図書	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	27
	利用状況	•			•											30

1 組織と施設

組織と事務分掌

■組織

教育委員会

- 事務局教育部 部長-副部長

└ 博物館管理課 課長1

一副課長1

一主幹1

-企画学芸係 係長(副課長兼務)-係員2

会計年度任用職員1

-資料学芸係 係長(主幹兼務) -係員1

会計年度任用職員1

(教育機関)歴史資料館

館長(博物館管理課長、源氏物語ミュージアム館長兼務)1

- -主幹(博物館管理課主幹兼務)1
 - -館員(博物館管理課資料学芸係兼務)1 会計年度任用職員1

■事務分掌(宇治市歴史資料館規則より)

- 1 公印の管理に関すること。
- 2 文書の収受及び発送に関すること。
- 3 予算及び決算等に関すること。
- 4 入館者の受付及び入館料等の出納に関すること。
- 5 その他資料館の管理及び運営に関すること。

あゆみ■:歴史資料館関係

□:文化財保護係(歴史まちづくり推進課)関係

○:源氏物語ミュージアム関係

昭和39年(1964) 5月 □京都府教育委員会、坊主山2号古墳の発掘調査を行う(市内初の本格的発掘 調査)、これ以降、府教委や調査委員会などにより発掘調査が行われる

昭和43年(1968) 4月 □「宇治市文化財保護委員会条例」制定

昭和44年(1969) 4月 □「宇治市文化財指定条例」制定

昭和45年(1970) 1月 ■市長公室企画広報課内に市史担当主幹を配置

7月 ■宇治市史編さん委員会設置

10月 ■市史編さん室設置、専門職員を配置

昭和48年(1973) 1月 ■『宇治市史』第1巻刊行

昭和50年(1975)12月 □「宇治市文化財保護事業補助金交付要綱」制定

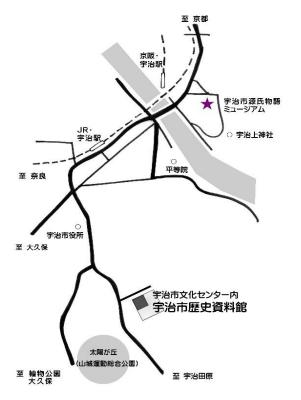
昭和51年(1976) ■この年から翌年にかけて、市議会で市史編集責任者林屋辰三郎・藤岡謙二郎氏、文化財愛護協会から資料館建設の請願が相次いで採択される

昭和56年(1981) 3月 ■市制施行30年を記念し『宇治市史』第6巻刊行、市史完結 4月 ■市史編さん室、事業の終了にともない歴史資料室となる □社会教育課社会教育係に文化財専門職員を配置(嘱託、同 58 年正職員化) 9月 ■宇治市民文化センター(仮称)内で、歴史資料館の建設を決定 11月 □『宇治市埋蔵文化財発掘調査概報第1集』刊行 昭和 58 年(1983) 8 月 ■『宇治市史年表』刊行 昭和59年(1984) 7月 ■「宇治市歴史資料館条例」制定(同年10月施行) 10月 ■企画管理部歴史資料室を廃し、教育委員会歴史資料館を設置 11月 ■字治市歴史資料館開館 昭和60年(1985) 3月 □第1回発掘成果報告会開催 4月 ■第1回特別展「宇治茶」開催 昭和61年(1986) 3月 ■博物館法第29条の規定により博物館相当施設となる 昭和62年(1987) 3月 □宇治市文化財調査報告1『大鳳寺跡発掘調査報告』刊行 平成 3年(1991)10月 ■市制施行40周年記念特別展「源氏物語の世界」開催 11月 ○ふるさと創生事業による「紫式部文学賞」「紫式部市民文化賞」の第1回授 賞式を開催 これ以降源氏物語をテーマとした街づくりを展開、その核とな る施設として「源氏物語ミュージアム」の建設を構想 平成 4年(1992) 3月 □市制施行40周年記念古代史シンポジウム「うばわれた王権 継体王朝の謎」 平成 5年(1993) 4月 □社会教育課に文化財保護係を設置(文化係は市民部文化観光課へ移管) 平成 6年(1994) 2月 □宇治上神社・平等院等「古都京都の文化財」として世界遺産に登録 平成 7年(1995) 4月 ○企画管理部源氏物語ミュージアム準備室を設置 平成 8年(1996)12月 ■文化財保護法第53条に基づく公開承認施設となる(平成23年12月まで3 期 15年) 平成 10 年(1998) 3 月 ○「宇治市源氏物語ミュージアム条例」制定(同年 11 月施行) 4月 □文化財保護係を社会教育課(同月より生涯学習課に名称変更)から歴史資料 館へ移管 ■○源氏物語ミュージアム準備室を教育委員会に移管 11月 ○宇治市源氏物語ミュージアム開館 平成 13 年(2001) 10 月 ■市制施行 50 周年記念特別展「世界遺産と暮らす街 宇治の名宝」開催 平成 20 年(2008) 9月 ■○源氏物語ミュージアム、フレッシュアップオープン それに併せて、歴史 資料館は、源氏物語ミュージアムにおいて企画展「写し伝える美ー陽明文 庫の源氏物語」を開催し、源氏物語千年紀記念誌『王朝のみやび、ふたた び 近衛家と宇治』を刊行する 平成21年(2009) 4月 □文化財保護係を都市整備部歴史まちづくり推進課へ移管 平成 30 年(2018) 9 月 ○源氏物語ミュージアム、リニューアルオープン 平成 31 年 (2019) 4 月 ○源氏物語ミュージアム、新作アニメ「GENII FANTASY ネコが光源氏に恋を した」を公開 令和 2 年(2020) 4 月 ■○より効果的・効率的な博物館運営を推進するため、博物館管理課(企画学 芸係・資料学芸係)を新設する 令和 3年(2021) 6月 ■○宇治市歴史資料館に常設展示を開設 令和 4年(2022) 3月 ■宇治市歴史資料館所蔵「宇治茶の生産・販売用具」397点(生産用具 286点・

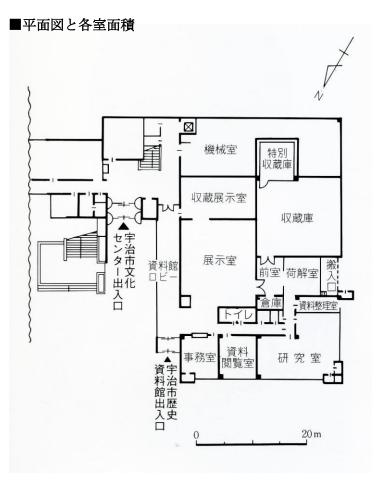
販売用具 111 点) が国登録有形民俗文化財に登録

施設の概要

■所在地 宇治市折居台1丁目1番地 宇治市文化センター内







展 示 室 190.95 収蔵展示室 93.61 収 蔵 庫 183.32 特別収蔵庫 48.64 資料閲覧室 48.84 事 務 室 46.91 究 室 研 129.81 資料整理室 19.75 F _ 107.51 口 \mathcal{O} 他 209.44 計 1,078.78 共用部分 188.63 (公民館・図書館等との共用) 計 1,267.41 m² 合

2 事業報告

新型コロナウイルス感染症対策

令和3年度は、昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、各事業は、感染防止対策を講じながら収容率等に配慮して実施した。また国の緊急事態宣言発出、京都府の緊急事態措置により、宇治市では、不急の市主催事業を中止または延期し、市の管理施設を利用休止するとの方針に従い、次の期間、宇治市歴史資料館を臨時休館とした。臨時休館中は、展示事業、教育・普及活動、対面でのレファレンス受付を休止した。

新型コロナウイルス感染症対策のための臨時休館期間 令和3年4月25日~6月20日 8月20日~9月30日

調查 • 研究事業

■資料の調査・収集

常設展及び企画展開催のため、関係する資料などの調査・収集を行った。また収蔵資料の活用をはかるため、展示解説書『江戸時代初期の宇治川堤ー維持管理システムの構築ー』を作成・刊行した。 順次、宇治関係資料の調査・収集に努めている。

展示事業

宇治市歴史資料館は、昭和59年(1984)の開館以来、『宇治市史』編纂における歴史学と地理学の協同という基本方針を受け継ぎながら、市域の歴史と文化を知る上で欠かせない歴史資料の収集・保存に努めている。令和3年度からは、これら収蔵資料を活用した常設展示を中心とした展示活動に移行した。展示室で常設展示を開催し、併せて収蔵展示室で企画展を開催する。

また、特別展は、源氏物語ミュージアムとの総合的な博物館運営による相乗効果を目指し、歴史資料館特別展と源氏物語ミュージアム特別企画展を隔年交互開催することとし、令和3年度は、源氏物語ミュージアムで特別企画展を開催した。

常設展

令和3年6月8日より開設

[6月8日~6月20日 新型コロナウイルス感染症対策のため臨時休館]

宇治川は、市域の東部にある笠取、志津川、白川などの山間部から、市域の中央にある木幡、五ケ庄、中宇治、槇島などの平野部をとおり、西部の小倉、伊勢田とかつて接していた巨椋池に流れていた。山間部では、製茶をはじめ、薪炭類を産物とした生業を営み、平野部においても、稲作や畑作のほか、製茶を兼ねていた。そして、巨椋池に接していた地域では、漁労を兼ねた生業を行っていた。このように宇治市は、同一市域内にあって、山間、平野、水辺の生活が営まれていたという特徴を有している。

この「山間、平野、水辺」の三つの空間を柱に、多様な環境で生活してきた人々の営みに焦点をあてた常設展を開設し、民具と、当時の様子がわかる写真を中心に展示した。

[展示構成と展示資料]

- 資料合計 75 点…資料 53 点、パネル 22 点
- ・点数を記さないものは1点
- ・所有者名を記さないものはすべて本館蔵

■中央展示 資料 11 点



宇治の茶づくり チャツミカゴ(茶摘み籠)3、チャツボ(茶壷)、ジョタン(助炭)ノワク(枠)、

ガンブリ

巨椋池の漁業 ダマル2

巨椋池干拓と米づくり スイシャ(水車)、タブネ(田舟)、トウミ(唐箕)

■宇治市ができるまで

資料6点 ○パネル5点



○パネル 宇治市ができるまで

○写真パネル4 白川/志津川 小倉/大久保/槇島/安田

莵道/木幡/槇島/五ケ庄 池尾/西笠取/東笠取

■宇治の茶づくり

資料 18 点 ○パネル 6 点



ケンズイオケ(間水桶) チャダル(茶樽) セイロ(蒸籠) セイロノフタ(蓋) セイロノハシ(箸)

チャツミフダ(茶摘み札)一式 ミズオケ(水桶) サマシカゴ(冷まし籠) ボテ 2 ヨリイタ(撰り板) ヨリイタの支え箱 チャヨリバシ(茶撰箸)

ミ(箕)2 トオシ(篩) チャビツ(茶櫃) 前掛け

○写真パネル 覆下茶薗での茶摘み

○パネル 5

製茶図(明治時代): 茶摘み、蒸し、乾燥、精撰、茶の梱包と発送

公益社団法人 京都府茶業会議所蔵





■巨椋池の漁業

資料 13 点 ○パネル 6 点



トアミ(投網)タモウナギモンドリウグイ・復元ユオケビンモンドリ 2マエガキ 2ス(簀)アンモンドリジャコイカキ・復元ジョウダテモンドリ

○写真パネル6

投網を打つ 昭和初期 個人蔵

干拓直前の巨椋池 昭和7年(1932)頃 巨椋池土地改良区蔵

マキ網漁の風景/マキ網とタモ/コイやフナをユオケに移す/漁業の拠点となった「事務所」

エリ漁の風景 昭和初期 個人蔵

浸木漁の風景/竹で簀を編んでいる様子/巨椋池にかかる虹/出漁前の準備風景

浸木漁の風景 昭和初期 個人蔵





■巨椋池干拓と米づくり

<u> 資料 5 点</u> ○パネル 5 点

タウエワク(田植枠)2 クサトリキ(草取り機) マンガ(馬鍬) センバ(千歯)

○写真パネル5

馬鍬で代かき 昭和29年(1954)

干拓田での田植え

巨椋池干拓田昭和 29 年(1954)干拓田での稲刈り昭和 29 年(1954)脱穀の作業昭和 27 年(1952)







企画展

絵図でめぐる宇治・京都

令和3年6月8日~7月18日(36日間)

6月8日~6月20日

新型コロナウイルス感染症対策のため臨時休館

明治 5 年(1872)に新橋・横浜間で鉄道が開通して以来、路線は着実に延び、明治時代後期には全国各地が鉄道で結ばれるようになった。大正時代から昭和時代初期には、鉄道の利用者数が大幅に増加した。また、大都市への人口集中やサラリーマンの増加、核家族の増加など、社会や家族構成が大きく変化したのもこの時期である。人びとは、余暇には家族や職場グループで出かけるようになり、鉄道を利用して各地の名所などを訪れた。

鉄道が生活に浸透すると、数多くの案内書やパンフレットが刊行され、その中で特に好評を博したのが、挿絵として掲載されたパノラマ地図(鳥瞰図)だった。上空から斜めに見下ろしたように景観を描くパノラマ地図は注目を集め、各地の鉄道沿線や名所旧跡などをテーマに盛んに描かれた。

本展では、明治、大正、昭和時代に発行された名所案内や、あざやかな色彩のパノラマ地図などをとおして、宇治・京都をはじめとする名所をめぐった。

[展示構成と展示資料]

- ・資料合計 99 点…資料 93 点、パネル 6 点
- ・点数を記さないものは1点
- ・所蔵者名を記さないものは本館蔵

■明治時代の絵図

資料4点 ○パネル1点

新板京都名所一覧 新撰名所京みやげ図会 宇治之真景 2 明治 15 年(1882)刊 明治 27 年(1894)刊 明治 29 年(1896)刊

中井芳瀧画不二良洞画

明治 30 年代(1897~1906) 頃刊

○パネル

新撰名所京みやげ図会





■吉田初三郎とパノラマ地図

資料6点 ○パネル2点

近畿地方パノラマ地図 山陽道パノラマ地図 京阪電車御案内 近江鉄道湖東御案内 京阪電車宇治名所 宇治名勝図会 大正 11 年(1922) 発行、同 13 年(1924) 再版 大正 11 年(1922) 発行

大正 2 年(1913) 吉田初三郎画 大正 4 年(1915) 吉田初三郎画 大正 2 年(1913)頃 吉田初三郎画 大正 10 年(1921)頃 吉田初三郎画

○パネル2

近畿地方パノラマ地図 京都市全景 南山城

■「初三郎式鳥瞰図」の完成		資料9点 ○パネル2点
奈良電気沿線名所図絵	昭和3年(1928)	吉田初三郎画
宇治名勝御案内附宇治川ライン	昭和5年(1930)	吉田初三郎画
洛東洛西洛南洛北京名所交通図絵	昭和3年(1928)	吉田初三郎画
日本鳥瞰近畿東海大図絵	昭和2年(1927)	吉田初三郎画
日本鳥瞰中国四国大図絵	昭和2年(1927)	吉田初三郎画
日本鳥瞰九州大図絵	昭和2年(1927)	吉田初三郎画
中部日本観光鳥瞰図	昭和 12年(1937)	吉田初三郎画
西日本鳥瞰大図絵	昭和5年(1930)	吉田初三郎画
東海鳥瞰大図絵 名古屋から日帰りの旅	昭和3年(1928)	吉田初三郎画
○パネル 2		
醍醐山名所図絵	昭和2年(1927)	吉田初三郎画
日本鳥瞰近畿東海大図絵	昭和2年(1927)	吉田初三郎画

■戦中・戦後の初三郎

資料12点 ○パネル1点

巨椋池干拓完成之図(原画)	昭和 16 年(1941)	吉田初三郎画
景勝の鳥羽(絵はがき)4(うち袋1)	昭和戦前期	吉田初三郎画
郡上八幡(絵はがき)6(うち袋1)	昭和戦前期	吉田初三郎画
観光の宇治市	昭和 26~30 年(1951~1955)頃	吉田初三郎画

○パネル

宇治市観光絵図(屏風)

昭和31年(1956)

三輪高英画





■中央展示 資料 62 点

吉田初三郎先生作 日本全国名所図絵蒐集目録 2 昭和 4 等 鉄道旅行案内 3 大正 10

昭和 4 年(1929) 吉田初三郎画 大正 10 年(1921)版/大正 13 年(1924)版/ 大正 15 年(1926)版 吉田初三郎画

宇治名所絵はがき 19(うち袋 2)

沿線案内パンフレット 36

京都名所 洛東遊覧交通図絵(扇面) 昭和 3 年 (1928) 吉田初三郎画 叡山頂上一目八方鳥瞰図 大正 15 年 (1926) 吉田初三郎画



企画展

戦争遺品展 戦時下のくらし

令和3年7月31日~9月5日(31日間)

8月20日~9月5日

新型コロナウイルス感染症対策のため臨時休館

戦後75年が過ぎ、戦争を体験した人たちが少なくなり、当時の記憶を語り継ぐことが難しくなってきている。しかし、当時の資料を見ると、戦時下の人びとの暮らしや教育、娯楽のありようなど、様々なことを読み取ることができる。

本展では、宇治市平和都市推進協議会に寄贈された戦争遺品及び当館所蔵の資料により、戦時下のくらしを紹介した。

主催:宇治市平和都市推進協議会、宇治市歴史資料館

[展示構成と展示資料]

- 資料合計 137 点…資料 123 点、パネル 13 点、映像 1 点
- ・点数を記さないものは1点
- ・◇印:宇治市平和都市推進協議会蔵 その他所蔵者名を記さないものは本館蔵

■戦時下のくらし

資料 55 点 ○パネル 2 点

家庭用塩購入票

家庭用砂糖・マッチ購入票

家庭用主要食糧購入通帳

家庭用酒類購入切符

家庭用水産物購入通帳2

指定衣料品購入票

衣料切符3

旧紙幣 日本銀行券 拾銭2

日本政府紙幣 五拾銭2

日本銀行兌換券 五円

拾円

◇旧硬貨

五円 2

五拾銭

五銭 2

- ◇貯金箱「報国貯金」
- ◇貯金箱「事変記念興亜奉公百億貯金」 割増金附特別報国債券第四回 金壱円 宣伝用マッチ箱
- ◇灯火管制用電球 2

防空頭巾

ボクラノ空ダ(ポスター)

種甘藷を貯えよ(ポスター)

◇千人針

腹帯

慰問袋2

皇軍慰問用 勝喜戦(茶ラベル)6

◇軍盃 10

輸出用皿(MADE IN OCCUPIED JAPAN)3

- ◇出征祝のぼり
- ◇日の丸寄せ書き

○写真パネル 2

昭和12年(1937) 京阪電車宇治駅前で出征兵士を送る

昭和15年(1940) 宇治町青年農場にて





■戦中・戦後の雑誌

資料 64 点 ○パネル 11 点

◇少女の友9

昭和11年8月号 夏休み特別増刊号

昭和12年3月号付録 手芸の本

昭和12年4月号付録 暁の聖歌

昭和13年7月号付録 スタイルブック

昭和 15 年 1 月号 昭和 15 年 11 月号

昭和16年1月号

昭和19年3月号

昭和22年4月号

◇少女倶楽部3

昭和17年7月号 昭和18年2月号

昭和 19 年 11 月号

◇少年倶楽部6

昭和17年8月号

昭和20年1月号

昭和 20 年 5 · 6 月号 昭和 20 年 7 月号 昭和 20 年 10 月号 昭和 20 年 11 • 12 月号

◇セウガク一年生昭和 13 年 3 月号

◇セウガク二年生5

昭和12年8月号

昭和 13 年 8 月号 昭和 13 年 12 月号

昭和 14 年 2 月号 昭和 15 年 9 月号

◇こくみん三年生

昭和16年8月号

◇良い子の友3

昭和17年7月号 昭和19年8月号 昭和19年12月号

◇少国民の友5

昭和 17 年 2 月号 昭和 18 年新年号 昭和 19 年 3 月号 昭和 17 年 12 月号 昭和 18 年 8 月号

◇ヨイコドモグヮンバレ双六

- ◇へたいさん双六
- ◇隣組かるた



◇主婦之友 10

昭和 14 年 3 月号昭和 18 年 8 月号昭和 20 年 1 月号昭和 16 年 2 月号昭和 19 年 1 月号昭和 20 年 8 月号昭和 16 年 9 月号昭和 19 年 3 月号昭和 21 年 1 月号昭和 17 年 7 月号

◇婦人画報(戦時女性)9

昭和 14 年 7 月 スタイルブック夏の号 昭和 18 年 7 月 戦時下盛夏の服装 昭和 17 年 3 月号 昭和 18 年 10 月号 昭和 17 年 5 月号 昭和 19 年 6 月号 昭和 17 年 11 月号 昭和 19 年 10 月号 昭和 21 年 7 月 スタイルブック夏の号

◇婦人倶楽部

昭和18年9月号

◇日本婦人

昭和18年2月号

◇写真週報7

昭和 17 年 5 月 20 日発行 昭和 18 年 6 月 2 日発行 昭和 18 年 10 月 6 日発行 昭和 19 年 1 月 5 日発行 昭和 19 年 1 月 22 日発行 昭和 19 年 3 月 15 日発行 昭和 19 年 3 月 22 日発行

○パネル6

「友ちゃんクラブ」と「友ちゃん会」3

昭和15年(1940)1月号、11月号、昭和16年(1941)1月号

戦時下の学習雑誌

戦時下の女性雑誌2

○写真パネル 5

昭和18年(1943) 菟道国民学校の入学記念

昭和19年(1944) 菟道国民学校の卒業記念

写真週報表紙 2 昭和 18年(1943)6月16日発行、6月30日発行

■中央展示

資料4点

- ◇紙芝居 村の飛行兵
- ◇絵本 タノシクアソベ少国民
- ◇講談社の絵本2 国民学校タノシイー年生(ダイニガクキ)、(ダイ三ガクキ)

■映像資料(モニター展示)

映像1点

◇絵本 タノシクアソベ少国民 スライド

企画展

市制70年記念① 宇治の指定文化財

令和3年9月18日~12月5日(65日間)

9月18日~9月30日

新型コロナウイルス感染症対策のため臨時休館

昭和43年(1968)4月、宇治市に「宇治市文化財保護委員会条例」、翌44年(1969)4月に「宇治市文化財指定条例」が制定された。そして、昭和45年(1970)10月、地蔵院所蔵の大般若経および紺紙金泥法華経が宇治市指定文化財として初めて指定された。

以来約50年間で、宇治市指定文化財56件、国指定文化財56件、府指定文化財112件、合わせて224件の指定文化財が宇治市内に存在している。

本展では、昭和26年(1951)3月1日の宇治市発足以来70年が経過したことを記念し、指定文化財のなかでも市指定文化財を中心に、歴史資料、書跡典籍、工芸品、彫刻、考古資料などを紹介した。

[展示構成と展示資料]

- ・資料合計 71 点…資料 59 点、パネル 12 点
- ・点数を記さないものは1点
- ・所蔵者名を記さないものは本館蔵
- ・名称、員数、年代、種別・種類、所有者・管理団体の順に記す
- ・資料名称に○印を付したものはパネル
- ○(写真)二子山古墳 古墳時代(5世紀中頃~後半)
- 二子山古墳出土遺物 9 古墳時代(6世紀中頃~後半) 府指定文化財

(銅鏡2、臼玉、勾玉等玉類6)

○(写真)史跡隼上り瓦窯跡 隼上り瓦窯出土遺物 4 (軒丸瓦 4)

飛鳥時代(7世紀前半)飛鳥時代(7世紀前半)

史跡 市指定文化財





○(写真)線刻阿弥陀三尊像(かげろう石) 平安時代 市指定文化財

宇治市を含む地元管理

○(写真)石造聖観音菩薩坐像(東屋観音) 鎌倉時代 市指定文化財

宇治市を含む地元管理

宇治の製茶図 4 明治期 府暫定登録文化財

公益社団法人 京都府茶業会議所 ※10/23~12/5 まで展示

木造男神坐像 鎌倉時代 市指定文化財 下居神社

※9/18~10/22 まで展示

木造女神坐像 鎌倉時代 市指定文化財 下居神社

※10/23~11/12 まで展示

木造女神坐像 鎌倉時代 市指定文化財 下居神社

※11/13~12/5 まで展示

地蔵院

木造狛犬 2 鎌倉時代 市指定文化財 宇治神社

○(写真)浮島十三重塔 鎌倉時代 重要文化財 放生院

○(写真)板彫両界曼荼羅 平安時代 重要文化財

大般若経 2 平安時代~江戸時代 市指定文化財 地蔵院

紺紙金泥法華経8 平安時代 市指定文化財 地蔵院

○(写真)宇治郷総絵図(部分) 江戸時代 宇治市指定文化財

 上林三入家文書 3
 江戸時代
 府暫定登録文化財
 個人蔵

 上林味卜家文書 2
 江戸時代
 府暫定登録文化財
 個人蔵

宇治橋銅擬宝珠 江戸時代 宇治市指定文化財

○(写真)大幣神事

○(写真)宇治茶手もみ製法

宇治市指定文化財

大幣座

宇治市指定文化財

宇治茶製造技術保存協会







宇治名所絵図 江戸時代 宇治名所古跡之絵図 江戸時代 山城国宇治絵図 江戸時代 都名所図会2 江戸時代 拾遺都名所図会 江戸時代 ひとり案内宇治名所古跡之図 江戸時代 山城国宇治名所記 江戸時代 宇治川両岸一覧3 江戸時代 獅々飛宇治細見道記 江戸時代 宇治川名石一覧 江戸時代 上陸必携大川便覧 2 江戸時代

※9/18~10/22 まで展示

企画展

市制70年記念② ちょっと昔の街と暮らし 宇治市ができたころ

令和3年12月18日~ 令和4年2月13日(43日間)

昭和26年(1951)3月1日、久世郡宇治町・槇島村・小倉村・大久保村と宇治郡東宇治町の2町3村が合併して宇治市が誕生した。令和3年(2021)は、市制施行70年を迎える記念の年である。

約65年前、宇治市が誕生して間もない昭和30年(1955)ごろは、洗濯機や冷蔵庫、テレビなどの電化製品が次々に登場し、人びとの憧れの製品となった。宇治市ができたころは、人びとの暮らしの中にも様々な電化製品が広がり、暮らしの道具が変わり始めた時期でもあった。

本展では、宇治市発足から70年が経過したことを記念して、宇治市が誕生したころである昭和20年代後半から昭和30年代の宇治の街と暮らしの移り変わりを、当時の道具や写真などで紹介した。

[展示構成と展示資料]

- ・資料合計 81 点…資料 52 点、パネル 28 点、映像 1 点
- ・点数を記さないものは1点
- ・所蔵者名を記さないものは本館蔵





■宇治市ができたころの街と暮らし

資料 28 点、○パネル 17 点、映像 1 点

宇治橋擬宝珠(昭和26年製)

宇治市政だより3

宇治市(京都府)要覧

天皇陛下近畿御旅行グラフ3

毎日グラフ

ラジオテキスト基礎英語6

観光の宇治(絵はがき)5(うち袋1)

観光ガイド宇治川ライン(絵はがき)8(うち袋1)

創刊号、昭和29年(1954)4月1日号、同年5月1日号

昭和 30 年(1955)

昭和 26 年(1951)

昭和 25 年(1950)12 月 1 日号

昭和22年(1947)・23年(1948)

昭和30年(1955)頃

昭和30年(1955)頃

○写真パネル

航空写真4

小倉町・伊勢田町・南陵町周辺

広野町・大久保町・神明・琵琶台周辺

槇島町・宇治・莵道周辺

木幡・五ケ庄周辺

昭和 21 年(1946)7月 24日 昭和 23 年(1948)3月 30日

昭和21年(1946)7月24日

昭和21年(1946)7月21日

昭和 20~30 年代の宇治の街と暮らしの写真 12

宇治市制施行を祝う旗行列

昭和26年(1951) 宇治橋西詰に開設された観光案内所 昭和30年(1955)

昭和29年(1954)7月開設の宇治市消防署

国鉄(現 JR) 宇治駅前にあった宇治市警察署

小倉小学校に隣接していた小倉出張所 昭和30年(1955)頃

宇治小学校前にあった市役所東宇治出張所 昭和30年(1955)頃 昭和31年(1956)12月竣工の二代目隠元橋 昭和32年(1957)

昭和32年(1957)11月市営茶室対鳳庵が完成

市営野球場 三塁側から向こうに法務局の建物が見える 昭和 33 年(1958)

六地蔵地区の道路舗装完成を祝って記念撮影(現町並交差点付近) 昭和 33年(1958)

昭和33年(1958)舗装なった府道宇治淀線(宇治弐番) 昭和33年(1958)頃宇治川畔を走っていたおとぎ電車

○パネル

宇治市観光絵図(屏風、部分) 三輪高英画 昭和 31 年(1956)

映像資料(モニター展示)

『宇治の春』 公益社団法人 京都府茶業会議所 昭和 26 年(1951)





昭和26年(1951)

■宇治市ができたころの暮らしの道具

資料 24 点 ○パネル 11 点 真空管ラジオ2 たらい 電気ストーブ3

白黒テレビ3 トランジスタラジオ 電気ポット 扇風機4 豆炭コタツ 魔法瓶3 洗濯板 電気コタツ3 エアーポット

○パネル9

『宇治市政だより』 昭和 29年(1954)3月1日号 昭和26年(1951)3月1日のラジオ番組 昭和31年(1956)ナショナル電気カタログ7

『ナショナル全製品』表紙

ナショナル家庭電化器具(扇風機・電気暖房器)

ナショナルパーソナル・ラジオ

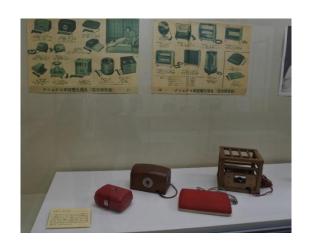
ナショナルテレビジョン受像機

ナショナル家庭電化器具(洗濯機・冷蔵庫)

ナショナル家庭電化器具(電気暖房器)2



○写真パネル 2 お正月こたつでトランプ 火鉢を囲んで一家団らん



企画展

発掘ものがたり宇治・2022

令和4年2月26日~4月3日(32日間)

宇治の歴史を、1万年前の旧石器や縄文時代の土器から江戸時代の陶磁器まで、各時代を特徴づける発掘出土品で通覧した。また、昭和57年(1982)の遺跡発見から40周年を記念して隼上り瓦窯の遺物を展示した。

主催:宇治市歴史資料館

共催: 宇治市歴史まちづくり推進課

[展示構成と展示資料]

- ・資料合計 191 点…資料 177 点、パネル 14 点
- ・点数を記さないものは1点
- ・すべて本館蔵





■特集: 隼上り瓦窯発見 40 周年 宇治の瓦生産

資料 26 点 ○パネル 3 点

■N未・キエノ	<u> </u>	
軒丸瓦6	史跡隼上り瓦窯跡	飛鳥時代
平瓦 3	史跡隼上り瓦窯跡	飛鳥時代
丸瓦	史跡隼上り瓦窯跡	飛鳥時代
須恵器(杯身・杯蓋) 6	史跡隼上り瓦窯跡	飛鳥時代
須恵器(有蓋・無蓋高坏)3	史跡隼上り瓦窯跡	飛鳥時代
須恵器(台付椀)	史跡隼上り瓦窯跡	飛鳥時代
須恵器(鉢)	史跡隼上り瓦窯跡	飛鳥時代
須恵器(瓶)	史跡隼上り瓦窯跡	飛鳥時代
須恵器(平瓶)	史跡隼上り瓦窯跡	飛鳥時代

円面硯3 史跡隼上り瓦窯跡 飛鳥時代

○パネル3 工房跡(写真)

隼上り瓦窯の航空写真(写真)

隼上り瓦窯(イメージ図) 早川和子作画

■ウジのハンター 資料3点

剥片 2 二子塚古墳下層 旧石器時代 ナイフ型石器 二子塚古墳下層 旧石器時代

縄文土器(浅鉢・深鉢) 2寺界道遺跡縄文時代晩期石斧寺界道遺跡縄文時代晩期すり石寺界道遺跡縄文時代晩期石の矢じり 13寺界道遺跡縄文時代晩期

○パネル 寺界道の縄文集落(イメージ図) 早川和子作画

■ウジの弥生時代 資料7点 ○パネル1点

 弥生土器(壺) 3
 乙方遺跡
 弥生時代中期

 弥生土器(甕) 2
 乙方遺跡
 弥生時代中期

 弥生土器(甕)
 神楽田遺跡
 弥生時代後期

 21 年度発掘調査出土品
 神楽田遺跡
 弥生時代後期

○パネル 乙方の弥生集落(イメージ図) 早川和子作画

■宇治の古墳時代 資料 11 点 ○パネル 2 点

韓式土器 3宇治市街遺跡古墳時代中期須恵器 4宇治市街遺跡古墳時代中期土師器 4宇治市街遺跡古墳時代中期

○パネル 2 門ノ前古墳(写真)

二子塚古墳と宇治川(写真)

■宇治の埴輪 資料 4 点 ○パネル 1 点

円筒埴輪 2瓦塚古墳古墳時代中期馬形埴輪門ノ前古墳古墳時代後期21 年度発掘調査出土品瓦塚古墳古墳時代中期

○パネル 瓦塚古墳(写真)

■古墳人と装身具 資料9点

ガラス玉 瓦塚古墳 古墳時代中期 勾玉 管玉 小玉 瓦塚遺跡 古墳時代中期 二子山古墳 臼玉 古墳時代中期 二子山古墳 ガラス小玉 古墳時代中期 滑石製小型勾玉 二子山古墳 古墳時代中期 二子山古墳 玉類 2 古墳時代中期 瓦塚古墳 金銅製玉杖 2 古墳時代中期

■古墳人と銅鏡 資料4点

 銅鏡(倭製神獣鏡)
 庵寺山古墳
 古墳時代前期

 銅鏡(倭製神獣鏡)
 二子山古墳
 古墳時代中期

 銅鏡(倭製四葉文鏡)
 二子山古墳
 古墳時代中期

 三環鈴
 二子山古墳
 古墳時代中期

古墳人と武器			資料 36 点
刀子 6	瓦塚古墳	古墳時代中期	
矢じり 10	二子山古墳	古墳時代中期	
矢じり 20	瓦塚古墳	古墳時代中期	
古墳時代の工具			資料8点
鎌 4	二子山古墳	古墳時代中期	2
斧 3	二子山古墳	古墳時代中期	
鉄柄付手斧	二子山古墳	古墳時代中期	
宇治の奈良時代			資料 12 点
土師器(皿)2	広野廃寺	奈良時代	
土師器(甕)	広野廃寺	奈良時代	
須恵器(杯身・杯蓋)5	広野廃寺	奈良時代	
須恵器(水滴)	広野廃寺	奈良時代	
須恵器(壺)	広野廃寺	奈良時代	
円面硯 2	広野廃寺	奈良時代	
	4 // 4	77.60.418	
宇治の古代寺院		I and the	資料4点 ○パネル1点
軒丸瓦 2	岡本廃寺	奈良時代	
軒丸瓦	太鳳寺跡	奈良時代	
軒平瓦	太鳳寺跡	奈良時代	
○パネル 岡本廃寺(イメー	・ジ図) 早川和子作画		
貴族のくらし			資料 16 点 ○パネル 1 点
青磁碗	西隼上り遺跡	鎌倉時代	
青磁碗	西浦遺跡	鎌倉時代	
瓦器 3	宇治市街遺跡	平安時代後期	
土師器(皿)9	宇治市街遺跡	平安時代後期	
土師器(鍋)	宇治市街遺跡	鎌倉時代	
土師器(大鉢)	西浦遺跡	鎌倉時代	
○パネル 平等院多宝塔跡	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
平安の祈り 平等院			資料 4 点 ○パネル 1 点
<u> </u>	平等院旧境内遺跡	平安時代	
軒凡瓦2	平等院旧境的遺跡 平等院旧境内遺跡	平安時代	
軒平凡 2 ○パネル 平等院(写真)	平寺院口境的退跡	半女时代	
白川金色院と経塚			資料6点 ○パネル1点
鏡 2	白川金色院経塚	平安時代後期	
瓦経	白川金色院跡	平安時代後期	
子持ち合子	白川金色院経塚	平安時代後期	
白磁合子	白川金色院経塚	平安時代後期	
白磁小壺	白川金色院経塚	平安時代後期	
○パネル 白川金色院経塚	貴構群(写真)		
お茶のまち宇治へ			資料 10 点 ○パネル 2 点
志野向付	宇治市街遺跡	江戸時代	
	宇治市街遺跡	江戸時代	
織部茶碗 朝鮮唐津皿 塩つぼ	宇治市街遺跡	江戸時代	
朝鮮唐津皿塩つぼ	宇治市街遺跡 宇治市街遺跡	江戸時代 江戸時代	
朝鮮唐津皿	宇治市街遺跡	江戸時代	

唐津小皿 宇治市街遺跡 江戸時代 中国染付椀 宇治市街遺跡 江戸時代 宇治市街遺跡 江戸時代 毛抜き 煙管 宇治市街遺跡 江戸時代 ○パネル2 宇治市街遺跡の油屋(イメージ図)

古代宇治の主要遺跡(地図)

早川和子作画

ロビー展

なつかしの街角・思い出の一枚 第20回

令和3年11月2日~令和4年8月31日

平成14年度特別展「おとぎ電車が走った頃-昭和30年代の暮らしと風景-」の開催にともない、同 展の対象である昭和20年代から50年代頃までの写真を市民から募集したところ、大変好評を得た。こ うした古写真は、地域のうつりかわりや暮らしぶりの変化を知ることが出来る貴重な歴史資料である。 平成15年度からは、さらに対象を拡大し、明治・大正・昭和の写真を募集。提供を受けた写真は、本館 歴史資料として活用している。

本年度の第20回では、新たに4人から写真の提供を受け、前年度までに提供を受けたものと合わせ て89点を展示した。

教育•普及事業

■歴史講座

回数	日時・会場	演題	講師	参加者数
第93回	令和3年7月11日 14:00 宇治市中央公民館	江戸時代の宇治川と人々	博物館管理課職員 坪内 淳仁	19
第94回	令和4年1月14日 10:00 宇治市生涯学習センター	江戸時代の宇治川と人々 おかわり! 江戸時代初期の宇治川堤	博物館管理課職員 坪内 淳仁	16
第95回	令和4年2月9日 9:45 宇治市源氏物語ミュージアム	唐物をめぐる文化史 -平安時代から戦国時代まで- 1 国風文化と唐物 -源氏物語をめぐって- 2 室町文化と唐物 -茶の湯以前-	宇治市歴史資料館長 家塚 智子	64
第96回	令和4年3月18日 9:45 宇治市源氏物語ミュージアム	宇治をめぐる文学史 -記紀万葉集からアニメまでー その1 千早振る宇治から憂しへ -『古今和歌集』仮名序を考えるー その2 現地見学 早蕨の道を歩く -源氏物語ミュージアムから 総角古蹟までー	宇治市歴史資料館長 家塚 智子	52

■その他の普及事業

日時・会場	演題	講師	参加者数
令 和 4年 3月 5日 10:00・13:30 宇治市中央公民館	勾玉をつくろう!	歴史まちづくり推進課職員 松村 真 浅田 洋輔 博物館管理課職員 大塚 朋世 藤岡 琢矢	18

■京都文教大学サテライトキャンパス宇治橋通り展示

テーマ	期間
サテキャンからはじまる宇治の碑巡り (文化財愛護協会主催・本館協力)	令和3年10月30日~11月12日

■その他の出前展示

会場	テーマ	期間
東宇治図書館	なつかしの街角 思い出の一枚	令和3年11月2日~11月30日
西宇治図書館	西宇治図書館小さなアートギャラリー -ちょっと昔にタイムスリップー	令和4年2月19日~5月5日

■施設見学・出前授業

平成 23 年度より、職員が本館所蔵の資料を持参し市内小学校に出向き、歴史資料を活用した出前授業 (アウトリーチ) を行っている。授業テーマは、小学生の学習課程にあわせ、①施設見学(対象:3年生)、②むかしのお茶づくり(対象:3・4年生)、③巨椋池の漁業と干拓(対象:4年生)、④くらしの道具ー今と昔ー(対象:3年生)。令和3年度は、9校27クラスにて実施した。

テーマ	実施日	小学校名	学年	クラス数
① 施設見学	_	_		_
② 出前授業 (むかしのお茶づくり)	_	_		_
③ 出前授業	令和3年10月27日	小倉小学校	4	3
(巨椋池)	令和3年11月5日	木幡小学校	4	4
	令和3年11月9日	南部小学校	4	3
	令和3年11月26日	御蔵山小学校	4	4
④ 出前授業	令和4年1月19日	南小倉小学校	3	1
(くらしの道具今とむかし)	令和4年1月21日	御蔵山小学校	3	3
	令和4年2月3日	槇島小学校	3	3
	令和4年2月16日	菟道第二小学校	3	3
	令和4年2月17日	平盛小学校	3	1
	令和4年3月2日	菟道小学校	3	2

○小学校以外の施設見学

令和3年12月23日 立命館宇治高等学校2年地理Bフィールドワーク 7人 令和4年2月10日 京田辺市立北部住民センター、京田辺ふるさと講座管外視察研修 22人

■博物館実習

本館では、博物館法第5条に基づく学芸員資格取得課程を設置する大学からの依頼により、実習生の受け入れを行っている。受け入れに当たっては、体制・施設面の制約から、下記の条件を課している。

- 1)対象 市内在住もしくは帰省先を有する学生。ただし、周辺に類似施設を有する市町村が少ないため当面の間、周辺市町村に在住もしくは帰省先を有する学生についても、可能な範囲で受け入れるものとする。
- 2) 人数 各大学3名以内とする。
- 3) 日数ならびに期日 日数は4日間、期日については本館が指示する。
- 4) その他 大学の発行する学術雑誌など刊行物(日本史・日本文学・地理学・民俗学など広く日本文化に関わる内容を含むもの)を寄贈すること。

令和3年度受入校(順不同)

京都女子大学2・奈良大学2・京都芸術大学2・京都府立大学1 合計7人

出版事業

展示解説書	江戸時代初期の宇治川堤	令和3年10月1日発行	A4・16頁
及小师顺自	-維持管理システムの構築-	1/40 1 10/11 14 7011	(表紙、裏表紙含む)

〔執筆〕坪内淳仁(宇治市博物館管理課)

収蔵資料 調査報告書24 吉田初三郎陽	係資料 上	令和4年3月31日発行	B5·59頁
------------------------	-------	-------------	--------

[執筆] 小嶋正亮 (字治市博物館管理課)

保存事業

■燻蒸

新規受入資料等の殺菌・殺虫・殺卵を目的に、シート包み込み方法により 24 時間燻蒸を実施した。使用薬剤はエキュームS(酸化エチレン)である。

実施期間 令和3年10月5日~7日

■モニタリングトラップ調査

収蔵庫・特別収蔵庫内 20 か所において年間 12 回、原則として 1 か月単位でモニタリングトラップによる害虫調査を実施した。

■収蔵環境整備

モニタリングトラップ調査の結果報告をふまえ、収蔵庫・特別収蔵庫および隣接する前室・荷解室を中心に、清掃や資料点検を24回実施し、収蔵環境の維持に努めた。

所蔵資料の概要 (令和4年3月末現在)

■歴史資料 (歴史資料館管理)

正义貝付 (正义貝付即日生)						
	分類	件数				
歴	史	1,722				
	古文書	39				
	行 政	123				
	絵 図	46				
	地 図	90				
	写 真	52				
	絵はがき	368				
	歴 史	1, 004				
美	術	141				
書	籍	433				
民	俗	200				
考	古	3				
	合計	2,499				

指定·登録文化財

国登録有形民俗文化財 宇治茶の生産・販売用具 397点

(生産用具286点・販売用具111点)

京都府暫定登録文化財 宇治の製茶関連用具 348点 宇治市指定文化財 宇治郷総絵図 1舗 宇治市指定文化財 宇治橋銅擬宝珠 1口

このほか、当館の前身である市史編纂室から引き継いだ古 文書などの写真版・フィルム、新聞・史料カード類、展覧会 など事業にともなって撮影した写真・データ類を保管してい る。

左表の資料については、順次デジタル化をはかり、利用者の閲覧に提供している。

国登録有形民俗文化財 「宇治茶の生産・販売用具」

登録年月日:令和4年3月23日

名 称: 宇治茶の生産・販売用具

員 数:397点(生産用具286点・販売用具111点)

所 有 者: 宇治市(宇治市歴史資料館 保管)

概 要: 宇治市の歴史、文化を語るうえで、宇治茶の存在は欠かすことができない。この地では、古くから茶の栽培から製茶、販売に至るまで一貫して行われてきた。大正から

昭和前期にかけて、製茶工程の機械化が進んだが、高級茶の産地である宇治では繊細な作業が求められ、最後は人の手にゆだねるところが多く、これら用具類が大切に保

管されてきた。

宇治市歴史資料館は、昭和59年(1984)の開館以来、宇治茶関係資料の収集に努めてきた。製茶に関する道具類の調査・研究成果については、報告書「宇治茶の民具」にて公開している。

生産用具は、茶の栽培をはじめ、茶摘み、蒸し、乾燥、撰別、出荷、保存に使用した用具類である。なかでも茶摘み札は、摘み子が摘んだ茶葉の重さを計測するたびに受け取るもので、のちに精算して賃金が支払われるといった、実相を具体的にしめす資料である。販売用具としては、竿秤や茶銘の印判などがある。





■埋蔵文化財 (歴史まちづくり推進課文化財保護係管理)

指定·登録文化財 6件

京都府指定文化財 二子山古墳出土品 一括 京都府指定文化財 白川金色院経塚遺物 61 点 京都府暫定登録文化財 善法古墓出土品 一括 宇治市指定文化財 伊勢田塚陶棺 1 基 宇治市指定文化財 隼上り瓦窯出土遺物 一括 宇治市指定文化財 瓦塚古墳出土遺物 一括

このほか、主な出土資料、文化財や発掘調査に関わる写真・フィルム・図面などを保管している。

受贈図書 (五十音順・

(五十音順・敬称略・書名一部略)

■宮城県

仙台市博物館 市史せんだい 30 東北大学大学院文学研究科美術史学講座 美 術史学 42

■茨城県

筑波大学大学院人文社会ビジネス科学学術院 歴史人類 50

土浦市立博物館 先人たちのうでくらべ Part II - 土浦藩士たちの武芸-/災害の記憶をた どる

■栃木県

栃木県立博物館 研究紀要-人文-38/調査研究報告書「皆川文書」長沼氏から皆川氏へ/収蔵庫は宝の山!~博物館の資料収集活動~

■埼玉県

入間市博物館 国登録有形民俗文化財 狭山茶の生産用具報告書

国税庁税務大学校税務情報センター 租税史 料叢書 9

■千葉県

国立歴史民俗博物館 令和 3 年度版要覧/研究報告 223・225・226・228~232/ REKIHAKU 特集日記がひらく歴史のトビラ/REKIHAKU 特集歴史のなかの疫病/ REKIHAKU 特集 ファッション×博物館/海の帝国琉球-八重山・宮古・奄美からみた中世-/黄雀文庫所蔵 鯰絵のイマジネーション/学びの歴史像-わたりあう近代-

市立市川**歴史博物館** 令和 2 年度館報 野田市 市史研究 31

■東京都

学習院大学史料館 紀要 27

葛飾区郷土と天文の博物館 戦国時代の漆器 東京大学史料編纂所 所報 56/研究紀要 31/画 像史料解析センター通信 92~95

東京都江戸東京博物館 紀要 11/紀要 12/調査報告書 35

豊島区郷土資料館 生活と文化 31/薬と祈りの 処方箋

府中市郷土の森博物館 紀要 34

吉村昭記念文学館 戦後 75 年 戦史の証言者たち-吉村昭が記録した戦争体験者の声-/吉村昭

と東日本大震災/吉村昭没後 15 年 私の好きな......

■神奈川県

かながわ考古学財団 研究紀要 26

神奈川大学日本常民文化研究所 神奈川大学 日本常民文化研究所 2021-2023 創立 100 周年 記念号/歴史と民俗 38/民具マンスリー637~ 648

寒川文書館 町史研究 33 **平塚市博物館** 年報 44/自然と文化 44

■長野県

長野県立歴史館 研究紀要 27

■愛知県

稲沢市教育委員会 稲沢市史資料 51 徳川黎明会 金鯱叢書 48 豊橋市美術博物館 研究紀要 21 名古屋市博物館 研究紀要 44 南山大学人類学博物館 紀要 40

■三重県

亀山市歴史博物館 亀山市史 美術工芸編/鈴 鹿関-奈良時代の国家戦略-

四日市市立博物館 読み解き江戸ぐらし/画で見る四日市港のあゆみ

■滋賀県

近江八幡市総合政策部文化観光課(市史編纂室) 近江八幡の歴史9地域文化財

大津市歴史博物館 大津南部の仏像-旧栗太郡の神仏-/大津絵-ヨーロッパの視点から-/江戸時代の琵琶湖水運-大津百艘船の渡航-/明智光秀と戦国時代の大津/聖衆来迎寺と盛安寺-明智光秀ゆかりの下阪本の社寺-/六道絵の世界/芭蕉翁絵詞伝と義仲寺

滋賀県立安土城考古博物館 平成 31 年度・令和元年度年報/令和2年度年報/紀要 26・27/紀要 28/信長と光秀の時代-戦国近江から天下統一へ-/びわ湖と城-信長・秀吉・家康の湖上支配-/発掘された近江-関津遺跡と関津城跡-/黎明東西文化が共生した先史時代の近江

滋賀県立近代美術館 研究紀要 12 滋賀県立大学学芸員課程 報告書 24 滋賀県立大学人間文化学部 人間文化 51 滋賀県立琵琶湖文化館 研究紀要 38 成安造形大学 博物館学芸員課程実習報告 23 彦根城博物館 年報令和 2 年度/研究紀要 32/ 中川禄郎-井伊直弼を支えた儒学者-/奇才の絵師 張月樵-彦根~京~名古屋への道-/日本の 刀装-刀を飾る技と美- 野洲市歴史民俗博物館 研究紀要 25 栗東歴史民俗博物館 紀要 27

■京都府

宇治山宣会 山宣 27 黄檗山萬福寺文華殿 黄檗文華 140 鷹陵史学会 鷹陵史学 47 大谷大学博物館 東本願寺と京都画壇 大山崎町歴史資料館 館報 27

表千家同門会 同門 597~608/別冊同門『釜を 懸ける心がまえ 上/中/下』

亀岡市文化資料館 館報 12/光秀その後の亀山/亀岡の名宝

京都国立博物館 学叢 43/社寺調査報告 30 京都市学校歴史博物館 年報 22・研究紀要 8/ 美術を作る・見る・語る-美術と社会のつながり を考える-

京都市考古資料館 桃山デザイン

京都市文化市民局文化芸術都市推進室文化財保護課 京都の祭り・行事-京都市と府下の伝統行事 2

きょうと障害者文化芸術推進機構 2020 年度 共生の芸術祭「距離のみちのり」展示記録/2020 年度活動報告書

京都女子大学宗教・文化研究所 研究紀要 35 京都女子大学博物館学芸員課程 博物館学年 報 27

京都市歴史資料館 紀要 29

京都先端科学大学 2020 年度 亀岡祭報告書 京都大学総合博物館 年報令和 2 年度

京都府教育庁指導部文化財保護課 重要文化 財 萬福寺法堂ほか六棟保存修理工事報告書 京都府埋蔵文化財調査研究センター 京都府 埋蔵文化財情報 140~142

京都部落問題研究資料センター 通信 63~65/2020 年度 差別の歴史を考える連続講座 講演録

京都府立京都学・歴彩館 紀要 5/令和 2 年度京都府域の文化資源に関する共同研究会報告書 (伏見編)/京都を学ぶ[伏見編]-文化資源を発掘する-

京都府立大学文学部歴史学科 フィールド調 査集報 7/文化遺産叢書 20~22

京都府立丹後郷土資料館 "玉の輿"大名家の栄光と苦悩-徳川綱吉・桂昌院と宮津藩本庄 松平家-

京都府立山城郷土資料館 南山城最後の前方 後円墳-坊主山古墳、長池古墳とその時代-

京都文化博物館 朱雀 33

清水寺 成就院日記6

高麗美術館 館報 119~121

国宝修理装潢師連盟 竹紙の現在と文化財修 理 城陽市歴史民俗資料館 城陽の鉄道物語 思い 出の駅と車両/神のすがた・仏のかたち-城陽・ 井手を中心に-

世界人権問題研究センター 研究紀要 26/グローブ 105~108

全日本煎茶道連盟 煎茶道 764~775

淡交社 淡交 932~944

知恩院 知恩院史料集 日鑑篇 34

同志社大学人文科学研究所 研究所報 56/人文 研ブックレット 71~75

同志社大学博物館学芸員課程 博物館学年報 52

南丹市日吉町郷土資料館 南丹の災害史 江戸 時代から現在まで-体験と記録で学ぶ-

南丹市立文化博物館 収蔵資料目録 8/岡村宇 太郎展-花鳥・動物画の魅力-/鉄道と観光-地域 をむすぶ交通-/ 森と共に生きる〜知井地区を 中心に〜

野村美術館 研究紀要 31

平等院 鳳翔学叢 17

佛教大学 歴史学部論集 12

佛教大学総合研究所 研究紀要 29

本願寺史料研究所 所報 60~62

舞鶴市市民文化環境部文化スポーツ室文化振 興課 舞鶴市文化財保存活用地域計画

向日市文化資料館 日本画家・六人部暉峰の世界/寿岳文章 人と仕事 展

八幡市教育委員会 埋蔵文化財発掘調査報告 67・68

洛北史学会 洛北史学 23

立命館大学国際平和ミュージアム 立命館平和研究 22/立命館平和研究 23/資料研究報告 5 立命館大学人文学会 立命館文学 672~676

■大阪府

池田市立歴史民俗資料館 古絵図に何がかかれている?-絵図にみる池田市域-

泉大津市立織編館 泉大津ふるさと文化遺産 を訪ねて

和泉市久保惣記念美術館 土佐派と住吉派 其の二-やまと絵の展開と流派の個性-

茨木市立文化財資料館 館報 6/館報 7/ほとけの心・木のちから-蓮花寺と地域の美術-

大阪城天守閣 紀要 45/豊臣時代/武将たちの 風貌

大阪市立住まいのミュージアム 研究紀要・館報 19

大阪歴史博物館 年報令和2年度

柏原市立歴史資料館 古文書調査報告書 16/館報 33/世界かんがい施設遺産 長瀬川と玉串川/ 日本書紀と柏原

国立民族学博物館 邂逅する写真たち-モンゴルの 100 年前と今/ユニバーサル・ミュージア

ム-さわる! "触"の大博覧会

市立枚方宿鍵屋資料館 鍵屋のにぎわいを今 につたえて-枚方宿・淀川・菊人形-

吹田市立博物館 館報 21/吹田の絵図集/新芦屋古墳-被葬者の謎にせまる-/流行病と新型コロナ~100 年後の人たちへ~

太子町立竹内街道歴史資料館 聖徳太子墓-叡 福寺北古墳-/館報 23

高槻市立今城塚古代歴史館 王家の丘-弁天山 古墳群の系譜-/大王墓 今城塚古墳の実像/弥 生時代開始期の近畿-縄文人と弥生人の共生-

中之島香雪美術館 柳橋水車図の世界

東大阪市立郷土博物館 鍋 釜 竈-煮炊き具の あゆみ-

松原市·一般財団法人松原市文化情報振興事業 団 北山橘庵展

八尾市立歴史民俗資料館 館報 (令和 2 年度) · 研究紀要 32/近代資料 1/染織資料 1

■兵庫県

明石市立文化博物館 くらしのうつりかわり 展 海辺の生活

伊丹市立博物館 地域研究いたみ 51/伊丹郷町 の発展と伊丹酒

黒川古文化研究所 古文化研究 20/研究図録シ リーズ 7

甲南女子学園 甲南女子学園 100 年史

神戸市立博物館 研究紀要 36/館蔵品目録考 古・歴史の部 36

園田学園女子大学近松研究所 紀要 30

兵庫県立考古博物館 研究紀要 14/弥生時代って知ってる?-2,000 年前のひょうご-/屋根の上の守り神-鴟尾・鯱-

兵庫県立美術館 令和元年度年報/研究紀要 15 兵庫県立歴史博物館 館報令和元年度 (2019)/ 塵芥 32/驚異と怪異-モンスターたちは告げる-/女たちのひょうご-千姫から緒方八重まで-/ 絵そらごとの楽しみ 江戸時代の絵画から

■奈良県

唐古・鍵考古学ミュージアム 古のアクセサリー工房-十六面・薬王寺遺跡の古墳時代-

五條市教育委員会 五條のあゆみ

帝塚山大学附属博物館 館報 XVI

天理大学附属天理参考館 館報34

奈良市教育委員会文化財課埋蔵文化財調査センター 調査研究報告 6/富雄丸山古墳の発掘 調査-第5次調査-

奈良女子大学史学会 寧楽史苑 67

奈良大学史学会 奈良史学 38

奈良大学博物館 東大寺龍松院 筒井家所蔵拓本展 大和古寺の国宝・重要文化財

奈良文化財研究所 研究報告 27/研究報告 28/

紀要 2021/奈文研論叢 2/第 24 回古代官衙・集 落研究会報告書

■和歌山県

和歌山県立紀伊風土記の丘 年報 47 研究紀要 9/海に挑み、海をひらく-きのくに七千年の文 化交流史-

和歌山県立博物館 研究紀要 27/きのくに 刀剣ワールド/きのくにの宗教美術-神仏のさまざまな姿-/きのくにの名宝 和歌山県の国宝・重要文化財/和歌山と皇室-宮内庁三の丸尚蔵館名品展-

和歌山市立博物館 研究紀要 35/加太淡嶋神社 展-女性・漁民の祈り-

■岡山県

津山郷土博物館 年報令和 2 年度/古い地図で みる津山の鉄道展/津山藩士飯塚竹斎とゆかり の画人-絵を描いた武士たち-

津山市 市史研究 6

■広島県

海の見える杜美術館 資料集 引札

■山口県

山口県文書館 研究紀要 48

■徳島県

徳島市立徳島城博物館 年報 29/寺社所蔵資料 調査目録/ひな人形の世界 18/徳島歴史玉手箱/ 蜂須賀三代 幕末・明治/蜂須賀家のおくりもの /住吉派の興隆と阿波徳島の画人たち/眠れる お寺の宝物展

■香川県

香川県立ミュージアム 調査研究報告 12/収蔵 資料目録 12/空間に生きる画家 猪熊弦一郎-民 主主義の生活空間と造形の試み

公益財団法人 松平公益会 高松松平家博物図 譜 衆芳画譜 研究編

■愛媛県

今治市教育委員会 史跡能島城跡 整備基本計画

■高知県

高知県立高知城歴史博物館 年報 5 高知県立歴史民俗資料館 年報 30

■福岡県

朝倉市教育委員会 朝倉市の文化財ガイドブック

九州大学附属図書館付設記録資料館 九州文 化史研究所紀要 65

■佐賀県

佐賀県立佐賀城本丸歴史館 研究紀要 16

■能本県

天草市立天草アーカイブズ 館報 16/館報 17

■大分県

大分県立歴史博物館 年報 2020/研究紀要 21

利用状況

■企画展入館者数

展覧会名	会期 (日数)	入館者数
絵図でめぐる宇治・京都	令和3年6月8日~7月18日 (36日間) [6月8日~20日 新型コロナウイルス感染症対策のため臨時休館]	419
戦争遺品展 戦時下のくらし	令和3年7月31日~9月5日(31日間) [8月20日~9月5日 新型コロナウイルス感染症対策のため臨時休館]	443

市制70年記念① 宇治の指定文化財	令和3年9月18日~12月5日(65日間) [9月18日~30日 新型コロナウイルス感染症対策のため臨時休館]	912
市制70年記念② ちょっと昔の街と暮らし 宇治市ができたころ	令和3年12月18日~令和4年2月13日(43日間)	765
発掘ものがたり宇治・2022	令和4年2月26日~4月3日(32日間)	537

■レファレンス

月開館日			分類		方法				
	開館日数		質問	調査	相談	来館	電話	メール	FAX郵便
4	25	32	10	8	14	15	14	3	
5	24	37	5	12	20	12	15	10	
6	26	28	11	5	12	12	13	3	
7	25	38	10	17	11	24	8	6	
8	25	23	7	8	8	8	7	7	1
9	25	18	9	0	9	0	9	9	
10	27	30	10	5	15	10	9	11	
11	23	27	11	5	11	12	9	6	
12	23	21	9	1	11	9	7	4	
1	24	36	15	7	14	16	16	4	
2	22	22	14	6	2	8	9	5	
3	27	23	13	2	8	11	8	4	
合計	296	335	124	76	135	137	124	72	1

- ・開館日数には、次の臨時休館日を含む(臨時休館中は、対面でのレファレンスを除き受付)
- ・新型コロナウイルス感染症対策のため臨時休館:令和3年4月25日~6月20日

8月20日~9月30日

■資料提供

資料貸出 4件 資料掲載 39件 資料撮影 2件

■調査・視察など

令和3年度(令和3年4月1日~令和4年3月31までの記録)

(新型コロナウイルス感染症対策のため臨時休館:令和3年4月25日~6月20日

8月20日~9月30日)

令和3年 4月 8日 樹林舎 写真アルバム『宇治市の昭和』発行のための相談及び調査

(以降引き続き11月11日まで相談20回、調査16回) (写真アルバム『宇治市の昭和』令和3年12月9日発行)

4月22日 茶道資料館 茶関係資料調査

5月19日 城陽市歴史民俗資料館 鉄道関係資料調査

(引き続き調査7月7日)

6月 4日 NHK京都放送局 火薬製造所引き込み線関連資料調査

(引き続き調査6月11日)

25日 文化庁文化財第一課民俗文化財部門専門調査官 宇治茶の民具資料調査

- 7月10日 関西大学学生 天ケ瀬ダム関連資料調査 (引き続き調査7月17日)
 - 16日 京都府文化財保護課 下居神社神像調査
 - 18日 お茶と宇治のまち交流館茶づな 宇治茶・巨椋池関連資料調査
 - 20日 洛タイ新報社記者 鵜飼サミット関連新聞記事調査
 - 21日 大阪市立大学院生 宇治橋通り等都市計画関連資料調査 (引き続き調査 10月3日)
 - 25日 大谷大学学生 宇治市の古文書調査
- 8月 3日 大阪大学准教授 宇治市内農地改革関連資料調査
- 10月21日 京都府立大学学生 宇治の名所に関する資料調査
 - 26日 大阪大学院生 古文書調査
- 令和4年 1月11日 京都府立京都学・歴彩館 古文書調査 (引き続き調査 1月15日・26日、2月1日・4日・9日、3月1日)
 - 18日 「宇治茶の生産・販売用具」の国登録有形民俗文化財の登録について、記者説明を実施
 - 25日 一般財団法人ウトロ民間基金財団 古絵図等調査
 - 26日 KCN京都 宇治茶民具資料取材
 - 2月10日 京田辺市北部住民センター 視察研修
 - 3月 8日 京都府山城北土木事務所 地籍図閲覧

宇治市歴史資料館年報 令和3年度·2021

令和4年11月発行

編集·発行: 宇治市歴史資料館

〒611-0023

宇治市折居台1-1 TEL 0774-39-9260

FAX 0774-39-9261